

漢検とは

漢検は、日本語・漢字を理解し、文章の中で適切に使う能力を測定する検定です。2019年度の志願者数は約190万人で、国内では最大規模の検定の一つです。

級	合格基準	検定時間	検定料 (税込)
2級	200点満点 80%程度	各60分	3,500円
準2級	200点満点 70%程度		
3級	200点満点 70%程度		
4級	200点満点 70%程度	各2,000円	各2,500円
5級	200点満点 70%程度		
6級	200点満点 70%程度		
7級	200点満点 70%程度	各40分	各1,500円
8級	150点満点 80%程度		
9級	150点満点 80%程度		
10級	150点満点 80%程度		

各級の概要

一般常識問題は、3級までの漢字が約90%!

- ### 3級
- (一) 次の一練の漢字の読みをひらがなで記せ。
- 二人の境遇はまるで異なっていた。
 - シェークスピアの作品に心酔する。
- (二) 次の一練のカタカナを漢字に直せ。
- ピアノのキソ練習を根気よく続ける。
 - 天体望遠鏡でワクセイを観測する。
 - キヨウチュウの苦しさを吐露した。

- 正邪
- 愉悅

準2級

(一) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

- 同じような意味の漢字を重ねたもの(指石)
- 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの(高低)
- 上の字が下の字を修飾しているもの(洋画)
- エ下の字が上の字の目的語補語になっているもの(書簡)
- オ上の字が下の字の意味を打ち消しているもの(非難)

次の熟語は右のA、オのどれにあたるか、一つ選べ。

もっと問題に挑戦したい人は漢検ホームページをチェック

漢検の目安チェック



準4級 (一) 1/イ 2/ア 3級 準4級 (一) 1/きょうぐう 2/しんすい (二) 1/基礎 2/易星 3/胸中

【注意事項】※申込用紙A/B記入前にお読みください。

- この申込用紙は、団体(学会場)受検専用です。個人(公開会場)受検は公開会場用願書を使用してください。
- 厳禁で読み取りますので、枠内にはっきりと丁寧に記入してください。
- 学年・組では英数字のみ使用できます。アルファベットの大小字・小文字は区別されます(Aとaは異なる学年・組とみなされます)。
- 協会には申込用紙Bを送ります。郵送申込の場合は申込用紙A/B両方提出が必要です。提出先の団体の指示に従ってください。
- 答案用紙や検定結果資料への氏名の印字には JIS2004 第1水準・第2水準の漢字と人名用漢字を使用します。変更や訂正がある場合は団体の担当へご連絡してください。
- 申込後の変更・取り消し・返金は一切できません。
- 申し込み・実施・結果通知はすべて団体を通じて行われます。
- 同じ検定日の同じ級を、違う会場(学校と塾など)で重複して受検することはできません。受検した場合は、両方とも失格となります。
- 親子・きょうだいなどの申込間違いにご注意ください。検定日当日、氏名・生年月日の両方を訂正したうえで解答した場合、答案は無効(失格)となります。

<個人情報取り扱いについて> 以下の事項についてご承諾のうえお申し込みください。
 ◎ご記入いただく個人情報は、申込団体を通じて当協会に届きます。◎未成年の方は、保護者に同意のうえお申し込みください。◎合格結果は、申込団体を通じて受検者に通知します。◎当協会においては、これらの個人情報を検定に際する業務にのみ使用します。(ただし、検定に際する業務に際し、業務提携会社に作業を委託する場合があります) 個人情報のご記入は任意ですが、必須項目にご記入がない場合は受検できない場合がありますので、ご注意ください。団体によっては、団体受検において得た個人情報(合格結果、成績など)を進路指導等に利用する場合があります。利用の有無や利用内容については団体の担当者にご確認ください。ご記入いただきました個人情報に関する請求、訂正等お問い合わせは、下記の窓口へお願いします。

公益財団法人 日本語能力検定協会
 個人情報保護責任者 事務部長
 個人情報相談窓口 <https://www.kanken.or.jp/privacy/>



協会行 準会場用 漢検 申込用紙 B

※本枠内は必須項目です。

受検級を○で囲んでください。(併願も可)

受検級 2 準2 3 4 5 6 7 8 9 10 級

申込団体名又は会場番号

フリガナ (姓) (名) 男 女 生年月日 西暦 (記入例) 2001年 01月 01日 年 月 日

アンケート

アンケートにご協力ください。回答は任意です。回答の有無や内容は、申込受付や検定結果には影響致しません。備考欄
 回答は個人を特定しない統計処理を行い、結果は今後のサービス向上のためにのみ使用します。

- I 本案内を読んで「日本語・漢字力を今のうちに身につけておけば、今後役に立ちそうである」と感じましたか? (当てはまるもの一つに○)
1. とてもそう感じた
 2. まあそう感じた
 3. あまり感じなかった
 4. 全く感じなかった
- II 本案内を読んで、他の人にも漢字検定の受検を勧めたいと感じましたか? (当てはまるもの一つに○)
1. とてもそう感じた
 2. まあそう感じた
 3. あまり感じなかった
 4. 全く感じなかった

領収書

よろしければ団体内でお願いください。

団体名	
学年・組	年 組 番
氏名	様
検定料	円 受検級 級
領収印	

漢検検定料として上記の金額を領収しました。

団体控 準会場用 漢検 申込用紙 A

▼受検級を○で囲んでください。(併願も可) ※本枠内は必須項目です。

受検級 2 準2 3 4 5 6 7 8 9 10 級

申込団体名又は会場番号

フリガナ (姓) (名) 男 女 生年月日 西暦 (記入例) 2001年 01月 01日 年 月 日



電話 備考欄

団体担当皆様へ
 ○ 申込用紙A/Bの氏名印字や受検者名簿をご希望の場合は、申込用紙Bを会員分まとめて協会へお送りいただき、申込用紙Aは団体控として保管ください。
 ○ 本記入の項目がある場合、協会からご担当者様へ確認のためご連絡します。記入がないが、申込用紙A/Bの内容が同じかを申込前にご確認ください。

申込用紙A/B両方に必要事項を丁寧にしっかりと記入してください。